

# 令和4年度 北海道教育研究所連盟 夏季所員研修会 実施要項

日時：令和4年(2022年)7月29日(金)13:00~16:30  
対象：道研連加盟機関の所員、研究員及び教育関係者等  
方法：ビデオ会議システムZoomを活用したオンライン研修

## 北海道の課題

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学習評価
- ・ 各教科等における1人1台端末の効果的な活用

## 所員のニーズ (R3 夏季所員研修会・冬季所員研修会 アンケートより)

**学習評価**の充実に向けたルーブリックの作成方法を学びたい!



**1人1台端末**を活用した効果的な教育活動について協議をしたい!

## 研修の目的

**学習評価**及び**ICTを活用した授業改善**について学ぶことを通し、令和の時代に求められる学習・評価観について理解を深め、所員等の研修講座における企画力や助言力の向上に資する。

## 内容

	【接続受付】12:45~ 【開会】13:00~13:05
学習評価	【説明】13:05~13:25 学習評価の工夫
	【演習・協議】 13:25~15:00 ルーブリックの作成の手順
ICT活用	【講義】15:10~15:25 1人1台端末の効果的な活用
	【協議】15:25~16:05 実践事例の交流
	【まとめ】16:05~16:20 学びを各地域や学校で共有するために
	【閉会】16:20~16:30

・ 学習評価の充実における課題について共通理解を図ります。

・ 自身で御用意いただいた総合的な学習の時間の教材を用いて、ルーブリックの作成を行います。  
・ 作成したルーブリックを基に、妥当性をもったABC(3段階)の評価基準の文言や児童生徒への提示方法、教師(学年や教科)間の連携や共有方法の具体をグループで協議します。

・ 1人1台端末を活用した効果的な事例紹介と効率的な評価の在り方についてICT教育推進課指導主事が説明します。

・ ICT活用の実践事例について、5人程度のグループで交流を行います。

・ 本研修での学びを学校や地域で共有する手立ての具体を考えます。

## 〈フォローアップ〉

- ・ 9月末を目処に研修後の取組シートを提出していただきます。提出された取組シートを基に、Zoom又は電話により取組状況を聞かせていただき、フォローアップを行います。

## 研修後の姿

所員が1人1台端末を活用した教育活動とその学習評価への理解を深め、所属する域内の教職員に自信をもって研修や助言を行うことができる。

## 目指すゴール

工夫された学習評価を通して、北海道の子どもたちが、1人1台端末を活用した個別最適な学びや協働的な学びに取り組むことができるようにする。